

# 地質ニュース

昭和44年2月

第174号

1969

- 解 説 日本列島の生い立ちをさぐる⑤—2……………河合正虎・1
- ダイヤモンドのおいたち⑥……………砂川一郎・19
- トピックス 喜撰山発電所……………稲井信雄・28  
三村弘二
- 海洋掘さく装置「ふじ」について……………牧野登喜男・32
- 「きん」のはなし④……………高島清・34
- 資 料 東南アジア諸国の鉱業の現状('67)……………地質相談所・40
- 海外事情 アルゼンチンの自然と非金属鉱物資源……………上野三義・50

## 編集 地質調査所

### 表紙の写真

隆起海食台—大戸瀬の千畳敷— (西津軽・北秋田路 1) 青森県西海岸の鯨ヶ沢から 深浦・岩崎を経て秋田県岩館に至る間の海岸は 非常に変化に富み その自然景観には見るべきものが多い。海岸に沿って走る五能線の車窓に展開する 自然とそこにひっそりと点在する漁村の風景は 旅行者に自然の安らぎを感じさせるだろう。写真の千畳敷は 鯨ヶ沢町の西方約15kmの大戸瀬崎にある。これは第三紀層の凝灰岩が波によって侵食されてできた平坦な海食台で それが寛政4年(1793)の大戸瀬付近を中心として起こった地震によって2m余りも隆起し 海面上に現われたものである。まだその段丘化は不十分であるが やがては海岸段丘に至る萌芽的な地形といえる。

(盛谷智之)

発行 株式会社 実業公報社